

議会だより

題字は、駄知小学校 6 年生 堀こさとさんの作品です。



Contents

- 第4回定例会報告 2ページ
- 委員会報告 4ページ
- 一般質問 8ページ
- 編集後記 16ページ

岐阜県立東濃特別支援学校の体育的行事

学部ごとで実施し、児童生徒一人一人が練習の成果を発揮することができました。

(左上) 小学部：きらりんピック

(右上) 中学部：スポーツフェスティバル

(下段) 高等部：スポーツ大会

(左下) ポートボール

(右下) ボッチャ

令和7年 第4回定例会報告

第4回定例会には次のとおり議案が上程されました。なお、今定例会では全ての議案が全会一致で可決等されました。

【全会一致で可決等された議案】

議案番号	議案名
	議案の主な内容
議第52号	令和7年度土岐市一般会計補正予算（第4号） 補正額441万8千円
議第53号	土岐市職員の育児休業等に関する条例及び土岐市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について 地方公務員の育児休業等に関する法律等の一部改正に伴い、より柔軟に部分休業を取得できるよう部分休業の取得方法が見直されたため、所要の改正をするもの。
議第54号	土岐市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について 地方公共団体情報システムの標準化に伴い、住登外者宛名番号管理機能が実装されるため、所要の改正をするもの。（住登外者…土岐市の住民基本台帳に記録されていない者）
議第55号	地方自治法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例について 地方自治法等の一部改正に伴い、条ずれが生じたため、所要の改正をするもの。
議第56号	土岐市議会議員及び土岐市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例について 公職選挙法施行令の一部改正に伴い、土岐市議会議員及び土岐市長の選挙における選挙公営の単価を引き上げるため、所要の改正をするもの。
議第57号	土岐市温泉活用型健康増進施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 土岐市温泉活用型健康増進施設バーデンパーク SOGI の利用料金の額を改定するため、所要の改正をするもの。
議第58号	土岐市立児童館の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例について 児童館、ウエルフェア土岐内の西部児童センター及び西部老人福祉センター並びに老人福祉センター白寿苑を使用できる者の範囲を拡大するため、所要の改正をするもの。
議第59号	土岐市認定こども園条例及び土岐市立幼稚園条例の一部を改正する条例について 土岐市立みなみこども園と土岐市立駄知小学校附属幼稚園を統合し、土岐市立駄知こども園を設置するため、所要の改正をするもの。
議第60号	土岐市水道事業給水条例等の一部を改正する条例について 災害その他非常の場合に、他の市町村の指定を受けた事業者等による給水装置工事等を実施することができるようにするため、所要の改正をするもの。
議第61号	東濃中部病院事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う東濃中部病院事務組合規約の変更について 東濃中部病院事務組合が共同処理する事務及び執行機関の組織を変更することについて、議会の議決を求めるもの。

議案番号	議案名
	議案の主な内容
議第62号	土岐市教育委員会委員の任命同意について 土岐市教育委員会委員に小林久人氏を任命したいので、議会の同意を求めるもの。
議第63号	土岐市教育委員会委員の任命同意について 土岐市教育委員会委員に林勇気氏を任命したいので、議会の同意を求めるもの。
議第64号	字の区域の変更について 土岐市妻木南部土地区画整理事業に伴い、字の区域を変更することについて、議会の議決を求めるもの。
議第65号	令和6年度土岐市一般会計決算の認定について 歳入265億7,453万8,776円 歳出255億2,086万761円
議第66号	令和6年度土岐市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入51億9,724万285円 歳出50億6,340万1,993円
議第67号	令和6年度土岐市駐車場事業特別会計決算の認定について 歳入5,882万1,902円 歳出5,697万3,702円
議第68号	令和6年度土岐市介護保険特別会計決算の認定について 歳入62億1,025万9,006円 歳出59億7,989万4,119円
議第69号	令和6年度土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計決算の認定について 歳入3,729万2,651円 歳出3,729万2,651円
議第70号	令和6年度土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計決算の認定について 歳入461万7,574円 歳出461万7,574円
議第71号	令和6年度土岐市後期高齢者医療特別会計決算の認定について 歳入10億5,313万2,491円 歳出10億2,171万6,648円
議第72号	令和6年度土岐市病院事業会計決算の認定について 収益的収入11億4,766万1,944円 資本的収入4億3,017万4,633円 収益的支出12億9,709万414円 資本的支出4億3,505万5,033円
議第73号	令和6年度土岐市水道事業会計決算の認定について 収益的収入19億3,288万865円 資本的収入 4億4,210万4,128円 収益的支出17億1,352万5,611円 資本的支出10億3,468万8,849円
議第74号	令和6年度土岐市下水道事業会計決算の認定について 収益的収入17億1,536万9,574円 資本的収入 3億3,379万842円 収益的支出16億2,082万3,935円 資本的支出10億5,801万1円



委員会報告（民生常任委員会）

議第57号 土岐市温泉活用型健康増進施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

質疑 利用料金の改定が利用者に及ぼす影響は。

答弁 金額についてはあくまでも上限額の改正で、この範囲内で協議し決定していくことになる。

質疑 健康増進施設として今後残していくという方針があるか。

答弁 貴重な地域資源であるので、温浴施設としての役割を今後も果たして行けるよう条件整備をさせていただきたい。

議第58号 土岐市立児童館の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例

質疑 施設を使用できる者の範囲を、年齢拡充と市内在住を外すという2点を変更したがその趣旨は。

答弁 児童福祉法上の児童が18歳未満であること、また、市内、市外に限らず利用していただき子育て世代に多くの交流を持っていただくためである。

議第61号 東濃中部病院事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う東濃中部病院事務組合の規約の変更

質疑 参事を置くメリットは。

答弁 参事を置くことにより運営開始後の課題や協議事項に速やかに対応していくようにする。

議第65号 令和6年度土岐市一般会計決算の認定 所管部分

質疑 総務費のまちづくり活動支援事業で、執行率が32%と不用額が大きい理由は。

答弁 宝くじの補助金を活用して支援を行う事業が2件しか採択されず他の申請事業が不採択になり、ほかにも補助金の申請が無い事業があったため不用額が増加した。

質疑 コンビニ交付が前年度の途中から始まり17.2%がコンビニ交付となったが費用等想定と比較して、市の考えは。

答弁 コンビニ交付のみの実際の利用率については29.3%で経費については令和6年度約940万円で経費は貢えていないが、利用率の向上に努めたい。

質疑 民生費の子ども貧困対策事業の対象となる子どもの人数は。

答弁 学習支援事業の参加人数は、令和6年度の参加実人数は7人で、延べ94人である。

質疑 重点事業の病児病後児保育事業の令和6年度事業として新病院の病児病後児保育の当該施設設計ができるとあるが、その概要は。

答弁 面積は71.44m²、病児と病後児を受け入れるので、病児、病後児それぞれの専用部屋と事務室である。新病院敷地内保育所と併設して設計している。

質疑 施設型給付事業の中で、ときつこども園と花園こども園の2園があるが、園児が昨年度より7人減っているのに、事業費は3,700万円増えている理由は。

答弁 施設型給付費も公定価格の影響を受けるので、人件費が増えている。

質疑 多機能型子育て支援拠点施設事業のときめく利用者数が21,693人だが、前年度比との比較は。また、ファミサポの登録や利用状況への影響は。

答弁 令和5年度の利用者数は22,354人で、微減であるが、ファミサポの会員は388人で前年度比1.2倍、活動件数は令和5年度86件から令和6年度113件へと大幅に増加している。

- 質疑** 衛生費の新型コロナワクチン接種事業だが、接種率などの状況は。
- 答弁** 65才以上の方に1回接種が対象だが、接種率は14.1%で見込みより少なかった。
- 質疑** し尿収集事業で合併浄化槽の設置が進んでいるのに前年より増えている理由は。
- 答弁** バキュームカーを1台更新しているため経費が1千万円ほど増えている。
- 質疑** ごみ処理費について、人口も減ってきてごみも減ってきたと思うが、一般廃棄物の直接搬入が増えた要因は。
- 答弁** 大規模火災が発生したなどの災害廃棄物の搬入が増えたためである。
- 質疑** 火災のごみは一般廃棄物になるのか。産業廃棄物の不燃ごみも494%増えているが。
- 答弁** 法律上、火災等の災害廃棄物に関して一般廃棄物の扱いとなる。産業廃棄物については公共施設の造成にかかわるものも含めている。
- 質疑** 教育費のきめ細やかな学校支援事業について、昨年度と比べると580万円ほど減額されているがその理由は。
- 答弁** 学校支援員が雇用できなかったことによる減である。
- 質疑** 10月に開所した教育支援センターいこっとの効果は。
- 答弁** 専任の専門家を配置し、相談内容を整理して関係機関に連携を図り支援を行うことで利用者数、相談件数ともに増加し、安心して相談できる機関となっている。
- 質疑** 学校看護師の配置についての詳細は。
- 答弁** 令和4年度から医療的ケア児のガイドラインを作成しており、3名の児童に対して医療的支援を行った。
- 質疑** 部活動地域移行事業について、登録クラブ数と補助金の状況は。
- 答弁** 37団体の地域クラブが登録され、275万2,800円を28団体に10万2,120円ずつ交付し、その内訳は指導者報酬、活動費、備品購入費である。
- 質疑** 電子図書館の利用状況は。
- 答弁** コンテンツ数が前年度比7.7%増加し、貸し出し数も7.5%増加しており、順調に伸びている状況である。
- 質疑** 移動図書館の運行、運営状況は。
- 答弁** 隔週で公民館等のステーションを回っており、また、土曜日に地域のボランティアと連携し読み聞かせ会を実施している。
- 
- 土岐市教育支援センター「IKOT・いこっと」
- 
- 移動図書館

議第66号 令和6年度土岐市国民健康保険特別会計決算の認定

- 質疑** 1人あたりの保険料の前年度比の推移は。
- 答弁** 8月の本算定期の調定額で、令和5年度は9万7,500円、令和6年度が10万3,439円で前年比の6%の増額となっている。
- 質疑** 国民健康保険基金積立金について、計画通りか。
- 答弁** 当初の予算通り取り崩しと繰り入れをしており、余剰金をさらに積立てている。

議第68号 令和6年度土岐市介護保険特別会計決算の認定

- 質疑** 令和6年度は保険料改定し保険料を下げたので、取り崩しを多めにするということだったが実際にはそれほど基金が減っていないので、保険料設定をもう少し下げられたのではないのか。
- 答弁** 介護給付費は前年比2%程度増えているが想定の範囲内であって、今回設定した保険料で十分まかないきれるため保険料設定は適正に設定できていると考えている。

議第72号 令和6年度土岐市病院事業会計決算の認定

質疑 入院患者、外来患者共に減少しているが、減少した理由は。

答弁 コロナ禍で減った患者が回復できていない状態が続いているというところと、病院自体の整理をしながら新病院の開院に向いているところもあるかと思う。

質疑 正規、非正規の医師、看護師の確保の状況は。

答弁 常勤医師、看護師は微増であり、非常勤医師、看護師はほぼ変わらない状況である。

質疑 駄知診療所の患者数が23.2%減少しているが、その分析は。

答弁 定期的に通っている患者について、状況を見ながら別の病院に紹介をさせていただいているためと思われる。

質疑 営業について、当年度純損失1億4,300万だが、損失が大きく出た大きな理由の分析は。

答弁 コロナ禍では患者は減少したが国の交付金などもありある程度保てていたが、コロナ交付金がなくなり通常の状態になり、患者自体が減少しているため収支としては厳しい状況となったと思われる。

委員会報告（総務常任委員会）

議第64号 字の区域の変更

質疑 地元説明などは無かったか。

答弁 地元で検討委員会を立ち上げてアンケート調査をした結果、妻木町のままで字の変更を行うというご意見が多数派であったことを踏まえて、字界を今回整備した道路に合わせて変更する。

議第65号 令和6年度土岐市一般会計決算の認定 所管部分

質疑 総務費の情報公開・個人情報保護審査会について、令和6年度の件数は。

答弁 令和6年度については情報公開請求が1件あり、審査会は3回開催した。

質疑 公用車管理事業について、公用車の台数と管理の内容は。

答弁 管財課で管理している集中管理車については15台であり、管理、車検、修繕、燃料費等でかかる経費は417万5千円である。

質疑 駅周辺街づくり基本構想の内容、実績は。

答弁 市民や有識者の意見をもとに、まちなか居住だけではなく駅周辺に必要な要素や取り組みが求められていくのかをまとめたものが基本構想である。

質疑 ふるさと応援寄附金について返礼品に使った金額と中間業者に使った金額は。その差引が土岐市の収入となるか。

答弁 返礼品代として、1億7,681万453円。ポータルサイトの委託料が5,155万7,798円となるが、あくまで寄付額に対して募集にかけられる経費は5割以下というルールがある。

質疑 市制70周年記念事業で補助金を交付した市民団体4件の具体的な団体名と活動内容は。

答弁 土岐高山戦国武将隊、美濃焼おかみ塾、土岐ロータリークラブ、土岐アマチュア無線有志の会の4件で、70周年を祝うイベント、催しを行って頂いている。

質疑 安全監視委員会費について、令和4年度に重水素実験が終わっているが委員会はいつまで続けるのか。

答弁 重水素実験はしていないが装置自体はあり、地元の安心安全が大切であり、地元協議会も活動を続けているため、今後の活動は地元と一緒に考えていきたい。

質疑 農林水産業費の森林経営関係事業の危険木伐採事業費補助金の令和6年度見込みと実績は。

答弁 初予算は1件50万円程度で10件を想定していたが、実績としては14件処理した。

質疑 商工費の美濃焼のブランド力向上事業で動画を作ったとあるが、動画再生数は938回で美濃焼事業のブランド力を上げるのにつながったとしているのか。

答弁 昨年度末に完成しているので、これから積極的な活用をしていきたい。

質疑 土岐市販売戦略等チャレンジ協議会負担金や、美濃焼PR委員会など販路開拓への補助金額は適正と考えているか。

答弁 補助金の実績報告等を確認し、適正であると認め支出している。

質疑 陶磁器試験場費の技術相談・支援業務の中で、一般技術相談・指導が363件、依頼業務の実施が7,230件あるが、相談の内容と効果は。

答弁 相談の内容は焼きあがった製品の破損、不具合の原因解析などであり、それを踏まえての依頼業務を受ける場合もあるので効果はあると考えている。

質疑 泉北部リクリエーションゾーン整備事業(繰越)で設計業務など減額したということだったが、その詳細は。

答弁 令和5年度の設計業務の当初契約は5,060万円を1,876万6千円に変更契約し、差額は不用額として剰余金で処理している。

質疑 土木費の笠神公園施設改修工事の内容と効果は。

答弁 長寿命化計画に基づく改修工事で国庫補助を受けてプランコと鉄棒を更新した。

質疑 消防費の消防活動事業について、5年度より444万6千円増えた理由は。

答弁 自動心臓マッサージシステム、救命索発射銃を購入している。

質疑 教育費の文化財保存活用拠点（仮称）整備事業に旧肥田小学校付属幼稚園整備工事とあるが、科目と内容は正しいか。

答弁 美濃陶磁歴史館の建て替えに伴い、収蔵品を一時的に仮保管するために幼稚園から倉庫への用途変更するための工事であるため、文化財保存活用拠点（仮称）整備事業で支出している。

質疑 美濃陶磁歴史館費の講座、ワークショップ、歴史民俗資料等展示業務委託等実績についてどのように評価しているのか。

答弁 定員に対してほぼ満員であったり定員以上の申し込みをしていただいたりで大変盛況であったという認識で、今後も満員の際は定員を増やすなど対応したい。



議第73号 令和6年度土岐市水道事業会計決算の認定

質疑 営業損失の原因は。

答弁 有収率の低下によるものと思われる。

質疑 有収率の悪化の解消は。

答弁 年々改修はしているが、管を一律に更新するのではなく部分的に補修しているので追いつかない。今後検討していきたい。

議第74号 令和6年度土岐市下水道事業会計決算の認定

質疑 剰余金が前年度の約11倍の利益が出ているがその理由は。

答弁 凈化センターの機器更新について、分解整備を予定していたが、機材の延命措置ができることが判明したため除却処分の量を減らし、利益が上がった。

質疑 マンホールトイレの設置について、令和6年度何基設置され、震災時に下水管や処理場が被害を受けた時に使えるか。

答弁 2校14基を設置し、直下型地震で全く下水が使えない日から3日間、タンク状のものに貯めてしのぐ。

一般質問

9月議会では15名の議員が市政に対して一般質問を行いました。
議会だよりでは、一般質問の要旨を各議員の文責において掲載しております。
また、土岐市ホームページでは、インターネットによる議会映像の配信や定例会・臨時会の会議録を掲載しておりますので、ぜひアクセスしてご覧ください。

●一般質問へのアクセス方法

【動画の視聴】

[土岐市役所ホームページ](#) ⇒ [土岐市議会](#) ⇒ [議会ライブ中継](#)



[動画ページ]

【会議録の検索】

[土岐市役所ホームページ](#) ⇒ [土岐市議会](#) ⇒ [議会会議録検索](#)



[会議録ページ]

《第4回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



山内 健

◆**土岐市駅周辺の未来像について**
議員と多分同じ景色を眺めてきた
一人だというふうに思っています。
JR土岐市駅から南へ伸びます中央
通りにはたくさんの店舗が立ち並ん
でおり、市民が行き交い、活気ある
景色がございました。祇園祭りや飾
り物といったようなイベントも繰り
広げられ、にぎやかであつた駅前商
店街がシャッター街となり、かつて
の店舗が空き地となつている状況に
ついて、私も大変重く受け止めてい
ります。

◆**人を惹きつけるまちづくりについて**
問人を惹きつけるまちづくりを進め
るために、駅周辺に魅力ある働き
場所が必要ではないか
答若い世代の市外流出が課題として
上げられており、市内で魅力ある働
き場所を提供することが重要です。

まちなか居住を促進するために、駅
周辺の魅力を向上させることができ
ないで、その中でも魅力的な職場環境
の確保は非常に重要なと考えています。
具体的には、子育て中の母親が安心
して働く環境の整備やリモートワ
ークなど、時代のニーズに応じた柔
軟な働き方を可能とする仕組みづく
りが必要です。

問駅前の活性化の一つとして続いた
商店街の祇園祭りもなくなり、少子
高齢化社会を迎え店を廃業し、シャ
ッター街となつて寂れしていく今の中
ちへの市長の思いを伺います。
答新博物館及びその周辺整備によつ
てこのエリアの注目度が高まり市内
外からの来訪者が増加することが期
待されます。その結果、市の魅力向
上や駅周辺の活性化が予想され、駅
から新博物館周辺へのアクセス改善
や来訪者を地域内に誘導する政策な
どを検討しながら、まちづくりにつ
なげていきます。

問まちづくりを進めていくうえで官
民連携で取り組む必要があると思う
が
答駅周辺のまちづくりは、行政主導
だけでなく実現できるものではないと考
えており市が主体となる事業に加え、
民間企業による事業、NPO法人
や市民による活動など関係者が認識
や取り組み方針を共有し相互に連
携・協調することで相乗効果を生み
出すことが重要です。



○伊藤 公男○

◆本市における資源の循環型社会に向けた取組みについて

問 東濃西部ごみ焼却施設の建設における、本市は今後焼却業務がなくなる方向へ向かうと思われるが、今後の本市として展開していきたい構想はあるか。

答 令和8年度からの新たな土岐市一般廃棄物処理基本計画策定のための協議を進めている。次期計画策定に際し、特に注力して推進を予定する点が2点あります。

1点目はプラスチックごみの資源化です。廃棄物削減はもとより、環境負荷の低減、循環型社会の形成を目標としたプラスチック資源の分別収集が実施出来るよう検討しています。

2点目が、環境問題への意識の醸成です。リユースやリサイクルの重要性を理解していただけます。世代を担う子供たちを対象とした学習機会の提供や啓発イベントを積極的に実施し、意識を高めるきっかけとしたいと考えています。



問 今後さらに進む高齢化社会において、使用済み紙おむつのリサイクルについては。

答 リサイクルが進めばCO₂の排出削減、循環型社会の構築に寄与すると考えられる。公衆衛生上の課題、効率的に分別する技術の課題があるが、重大な課題として引き続き研究に努めたい。

問 毎月の資源回収日にペットボトルのキャップも同時回収出来ないか。

答 キャップについては地球温暖化防止、障がいのある方の雇用創出を目的にエコキャップ運動として回収運動を推進している。

次期計画策定の際、特に推進したい点について述べたとおり、今後プラスチック資源の再商品化に向けた取組みとして検討をし、実施したいと考えている。

《第4回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



○塙本 俊一○

◆市民の終活について

問 市内の令和2年以降の65才以上の高齢者の実態は

答 令和2年7月末に一万8366人であった高齢者人口は、令和7年7月末には、一万7711人と655人減少し、今後も減少する見込みである。65歳以上の高齢率は、年々増加しており、令和2年7月末に31.9%であったものが令和7年7月末には、33.0%まで増加しておる、今後も増加する見込みである。

高齢化率は、全国平均を上回って推移している。令和2年のデータですが、独居高齢者数は、2597世帯で全世帯の1.2%となっており、高齢者人口は年々減少しているが独居高齢者高齢者夫婦世帯数は、増加している。

問 土岐市の終活支援はどうにしているか

答 マイエンディングノートに加え岐阜県医師会が作成した「これからノート」の2冊を活用しています。

答 個々の事例に応じて柔軟な対応をしていくので、現在のところ条例の作成の必要を考えていません。

◆出産費用について

問 出産育児一時金50万円以上に要した出産費用を、上限を決めて助成してはどうか

答 本市としては、別の視点から家庭や子育て環境への支援を検討するほうが合理的であると考えています。

◆妊産婦の医療費無償化を考え你是どうか

答 今後の国の動向を注視しながら進めていきたいと考えております。

◆災害用井戸について

問 土岐市において災害用井戸を指定して、災害対応しているか

答 井戸所有者のプライバシーへの懸念、事故発生時の責任の所在等々対応が難しいが地域の実情、住民の皆様のご意見を踏まえ、災害対応の取り組みを進めていきたい。

◆電気火災対策について

問 感震ブレーカー設置について補助金をつけてはどうか

答 補助制度の導入は、現在予定していない。

◆奨学金返還支援について

問 土岐市で暮らす若者を対象に、奨学金の返還を市が支援しては

答 現時点では本市がすぐに制度を導入することは、困難と考えます。



○水野 哲男 ○

◆防災月間によせて

9月は防災の月であり、全国各地で防災訓練や啓発活動が行われ、市民の防災意識を高める機会となっております。この時期にこそ今一度本市の防災体制を総点検し、災害に強いまちづくりについて考えていくことが重要であると考え、今回の質問を行います。

問 国の防災基本計画の改定を受けて、本市の認識は。

答 今回の防災基本計画及び南海トラフ巨大地震の防災対策推進基本計画の改定により、具体的な数値目標が数多く設定されており、物資の備蓄状況、インフラ・ライフライン、避難所の整備状況などを見直す必要があり、関係各課と連携し対応している。

問 防災訓練の実施状況は。

答 具体的には、避難所開設・運営訓練、災害図上訓練、出前講座などがあり、昨年度の実績は、14の防災訓練などに本市の職員が参加し792名の参加者がありました。本市とし

ては、地域や団体に任せきりにならないよう、伴走型の支援を行っていきたい。

問 住宅の耐震化率及び耐震診断・耐震改修の実績と課題について

答 耐震診断及び耐震改修の促進を図るために作成した、土岐市耐震改修促進計画で耐震化の対象としているのは、建築基準法の改正がなされた昭和56年6月1日以前の建築物で、最新の耐震化率については速報値として86・2%と推計しました。耐震診断・耐震改修の実績は、木造住宅無料耐震診断が令和4年度・4件、5年度・7件、6年度・17件、耐震補強工事が令和4年度・1件、5年度・1件、6年度・3件です。課題としては、補助制度が有るにもかかわらず利用実績が上がらないことで

ます。

問 ラウンドアバウト（環状交差点）導入の考え方について

答 信号機の設置を必要としない構造であり、電力の供給が途絶える災害時や停電時にも機能を維持できる利点はあります。現在のところ設置の予定はありません。しかしながら、メリット、デメリットを考慮して、条件に適合する場所や通行に危険な変則交差点の安全性を高める必要があれば、安全な交差点方式の一つとして検討したい。



○水石 玲子 ○

◆食品ロスについて

問 岐阜県食品ロス削減推進計画に基づいた本市の普及啓発の現状と、今後の取組みについて

答 H.P.や広報等で啓発している。今年度も10月の食品ロス削減月間に合

わせ、広報ときの9月号で啓発し、

令和5年度に作成した小冊子「幸せのエシカル消費」を教材に小学4年生が学習し、H.P.にも掲載している。

今後は、子どもや親子を対象に、食

品ロスや環境に関する教室を開き、

ポータルサイトやSNSを活用した

取組事例の情報発信等により、市民

が取組めるよう普及啓発に努める。

問 小中学校での現状と今後の取組みについて

答 社会科では、日本と途上国の食料事情の比較、家庭科では、食材を無駄なく使い切る調理を考えたり、学級活動や給食時間では、食料の生産

などに関わる人に感謝の心を持つよ

う、地元の生産者の方から話を聞い

たり、栄養教諭による食の重要性も

学んでいる。

◆投票環境の整備について

問 視覚障がい者への投票所入場券に、点字シールを貼り付け郵送する自治体があるが、本市の見解は。

答 投票所入場券は、選挙人に対し選挙があることのお知らせと、投票所での本人照合を円滑に行うためのも

の。今後は、申し出があつた場合個別に対応し取り組んでいく。

問 不在者投票の利便性向上のために、マイナポータルのオンライン申請サービス「ぴったりサービス」の導入について、本市の見解は。

答 県下の状況は、令和7年8月末現在で42市町村のうち、12市町村が導入しており、滞在地の選挙管理委員会で不在者投票する場合の投票用紙の請求方法が、郵便とオンラインで申請できることで、選択肢を増やすことになる。選挙人の利便性向上の観点から進めていく。



(出典・消費者庁)



○小関 篤司 ○

◆救急車不出動の件について

問 第三者委員会の報告結果に対する市への受け止めは？

答（消防長）公正中立、専門的な立場から原因究明と再発防止策の検討をして頂いた。報告書では直ちに救急隊を出動させなければならなかつた事案であったが、救急出動の判断に関するマニュアルが不整備だったこと、通信指令員の教育不足などの組織運用の問題が厳しく指摘されたことを真摯に受け止めています。

問 権意識の不足については？

答 個人の問題も書かれていますがそこに注目するのではなく、業務遂行する上の教育、誰が従事してもできる様に整備することをおろそかにしてはいけないと理解しています。

問 教育には人権教育も必要では？

答 人権や公務員倫理も含めて、職員教育に取り組みます。

問 職員の聞き取りで78%がマニュアルが不十分と回答。「土岐市消防の通信は遅れている」と声があるが、これまでなぜ対策されなかつたか？

答 ここまで手を打てなかつたのは組織の責任と反省している。アンケートにあるが組織で対応出来なかつた。過去に副業の問題、パワハラの問題、匿名の投書があり、今回も新聞報道が先行した。報告で人間関係が崩壊とあつたが、ガバナンス強化が必要ではないか？

答 過去あつたことは事実です。これも含めて、マニュアル等を通じて、職員環境、運用に取り組みます。

●組織体制、内部コミュニケーション、風通しの良い職場、色々な意見を出せる環境を作つて頂きたい。

問 職員体制を含めた再発防止はどういうに考えていくのか？

答 報告書で職員体制に指摘はありました。市も同様の考えです。現在、全職員には原則出動を徹底し再発防止に取り組んでいます。

問 報告書では救急出動できない体調不良の方が勤務していた。アンケートでは職員増員に4%の声があり、職員体制の不足は明らかでは？

答 まとめとして、マニュアルと教育で防げたとあり、限りある職員体制の中で取り組んでまいります。

問 意見や不満を共有できる環境づくりをすべきではないか。意見聴取、アンケート調査を行つてはどうか？

答 そういったことも承つて、職場改善に努めています。

●印は議員の意見・提案



○小栗 恒雄 ○

◆災害時における医療体制について

問 大震災や水害などにおいて多くの被災者が、長期間避難所生活を余儀なくされることもあります。避難民はもとより、要介護者や妊婦さん、障がいや健康リスクをお持ちの方の医療的な対応が不可欠であります。

答 災害時に避難者数の把握について、併せて医療機関との連携及び体制についてご答弁をお願いします。

●災害時に避難者数の把握について、併せて医療機関との連携及び体制についてご答弁をお願いします。

答 災害時に避難者数の把握について、併せて医療機関との連携及び体制についてご答弁をお願いします。

答 現在、全職員には原則出動を徹底し医療の必要な避難者数の把握について、併せて医療機関との連携及び体制についてご答弁をお願いします。

●災害時に避難者数の把握について、併せて医療機関との連携及び体制についてご答弁をお願いします。

答 現在、全職員には原則出動を徹底し医療の必要な避難者数の把握について、併せて医療機関との連携及び体制についてご答弁をお願いします。

●印は議員の意見・提案

報システムにより、市内の医療施設の被災状況などの災害医療情報等を県に報告することで、被災状況の共用化を図る体制が整えられています。災害時には、多くの負傷者や体調不良者が発生する可能性を想定しまして、救護所などで被災者に適切な診療や医療を提供できるように、市と土岐医師会、土岐歯科医師会、土岐薬剤師会のそれぞれの会と、災害時における救急、医療救護活動に関する協定及び覚書を締結しており、各会ごとに医療班を編成し、救護所では一般的な診療や治療を想定しております。ただし、透析が必要な方であったり、酸素療法を受けておられる方、心臓ペースメーカーや人工呼吸器を使用されておられる方など、専門的な医療が必要な方もあると思われるところで、広域的な対応も想定する必要があります。保健所や医師会の関係機関とは平時から連携をはかつておられます。なお、患者様自身に備えていただけ事前の対策というのも必要でございまして、日常から患者様自身が、かかりつけ医と被災時の対応についてご相談い合わせた補助食品の備蓄、非常用電源装置、お薬の準備など重要でございますので、非常時の備えについて周知と徹底に努めてまいります。

◆公務員の職員不足について
〔問〕直近5年の公務員の新卒職員の採用状況と離職状況はどうなっているのか
〔答〕令和2年から令和6年までの直近5年間の実績は、一般事務職では採用人数が24名、離職人数が2名、技術職では採用人数が5名、離職人数が1名、保育職では採用人が42名、離職人数が7名、消防職では採用人数が10名、離職人数が1名です。

◆公務員の職員不足について
〔問〕直近5年の公務員の新卒職員の採用状況と離職状況はどうなっているのか
〔答〕令和2年から令和6年までの直近5年間の実績は、一般事務職では採用人数が24名、離職人数が2名、技術職では採用人数が5名、離職人数が1名、保育職では採用人が42名、離職人数が7名、消防職では採用人数が10名、離職人数が1名です。



○鈴木 正義○

可能な限り早期の復旧を目指して対応を行っている。目視やテレビカメラ等で不具合箇所や破損の調査を行い部分修繕や改築更新を実施している。

〔問〕女性消防職員の増員に対する対策は

〔答〕総務省が女性の割合を5%にするという目標を掲げている中、土岐市でも就職説明会などで女性にも働きやすい環境整備を行っていることを説明している。

〔問〕教職員の成り手不足や離職者が増えている中、人員確保やサポートはどうのように行っているのか

〔答〕正規教職員が不足する場合は臨時に講師を採用し補充している。また、育児短時間勤務者や部分休業取得者がいる学校には、非常勤講師や学校支援員を配置している。

〔問〕こども園の人員確保やサポートはどうのように行っているのか

〔答〕令和6年度は1万2306件、令和7年度は4月から7月までの4ヶ月4215件。比較参考のために、通常の検索機能の件数は、6年度は3万4801件、7年度は4ヶ月で1万2503件でした。

《第4回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



○木股 英明○

◆土岐市ホームページについて
〔問〕A.I.スタッフ「しつぎおとうふ」に要する費用は幾らですか。

〔答〕月額6万6000円、年額79万2000円です。

〔問〕A.I.スタッフの利用件数は

〔答〕令和6年度は1万2306件、令和7年度は4月から7月までの4ヶ月4215件。比較参考のために、通常の検索機能の件数は、6年度は3万4801件、7年度は4ヶ月で1万2503件でした。

〔問〕A.I.スタッフの精度についてどう思われますか。

〔答〕学習機能を持ち合わせてないシステムで、利用された方の7割以上が回答が違うと答えられ、現時点では精度の低いシステムといえます。住民サービス、経費の点から、今年度をもつて契約を終了する予定です。

◆情報発信について
〔問〕広報紙、公式ホームページ、メール、LINE、インスタグラム、X、フェイスブック、ユーチューブの配布数及びSNS媒体の登録数は。

〔答〕9月1日現在、広報紙は印刷部数1万9000部、自治会を通じた配布が1万7307部、公共施設などへの配布が31箇所、623部。情報提供サービスの登録者数は、メールが6315件、LINEが3392件、フォロワー数は、インスタグラムが2608件、Xが1048件、フェイスブックが699件、ユーチューブが2550件となっています。

〔答〕国道や県道は#9910を利用しています。市道においては、市役所へ電話していただくのがよいと考

えていています。

クイズ議場へGO を開催しました。

9月28日(日)に開催された「わくわくワークときめきランド」において、土岐市議会は「クイズ議場へGO」を開催しました。子どもたちが議員の席に座り採決ボタンを使って○×クイズを行うもので、盛況の内に幕を閉じました。



12月定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27	28	29
				本会議 初日 (議案説明)		
30	12/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
			本会議 2日目 (質疑・一般質問等)	本会議 3日目 (一般質問)	本会議 4日目 (一般質問)	
14	15	16	17	18	19	20
	民生常任委員会	総務常任委員会				
21	22	23	24	25	26	27
		本会議 最終日 (委員長報告 討論・採決等)				
28	29	30	31			

※午前9時 開会予定(変更の場合あり)

編集後記

朝夕が冷え込む季節となっていました。運動会や地域の行事も一段落した折、市民の皆様はいかがお過ごでしょうか。

今年の夏は、猛暑日最多の記録を各地で更新し、過去最高に暑かったといわれる夏でした。そんな暑い日々もようやく過ぎ去ったと思えば、今年も残すところ一ヶ月あまりとなりました。立冬も過ぎ、これから急に寒くなってくる頃となります。体調管理には十分にお気をつけていただきたいと思います。

さて、先月行われた議会報告会には、多くの方々に参加していただきまして誠にありがとうございました。皆様からいただいたお声やご意見等は、今後の議会活動にいかしてまいりますので、これからもご協力のほどよろしくお願ひいたします。

(文責：渡邊 豪)

議会だより編集部会

部会長：北谷峰二 副部会長：安藤勝彦

杉浦司美 加藤淳一 鈴木正義 水野哲男 水石玲子 大久保一夫 渡邊豪